

北橋市長に「城野遺跡公園(仮称)」を提案!

2017年4月18日に大手建設会社が土壌汚染ボーリング調査を開始する中、「すすめる会」は、4月28日に北橋健治市長に「緊急要望書」とともに、九州最大規模の方形周溝墓を生かした「城野遺跡公園(仮称)」を提案し、大手建設会社にも報告しご協力をお願いをしました。

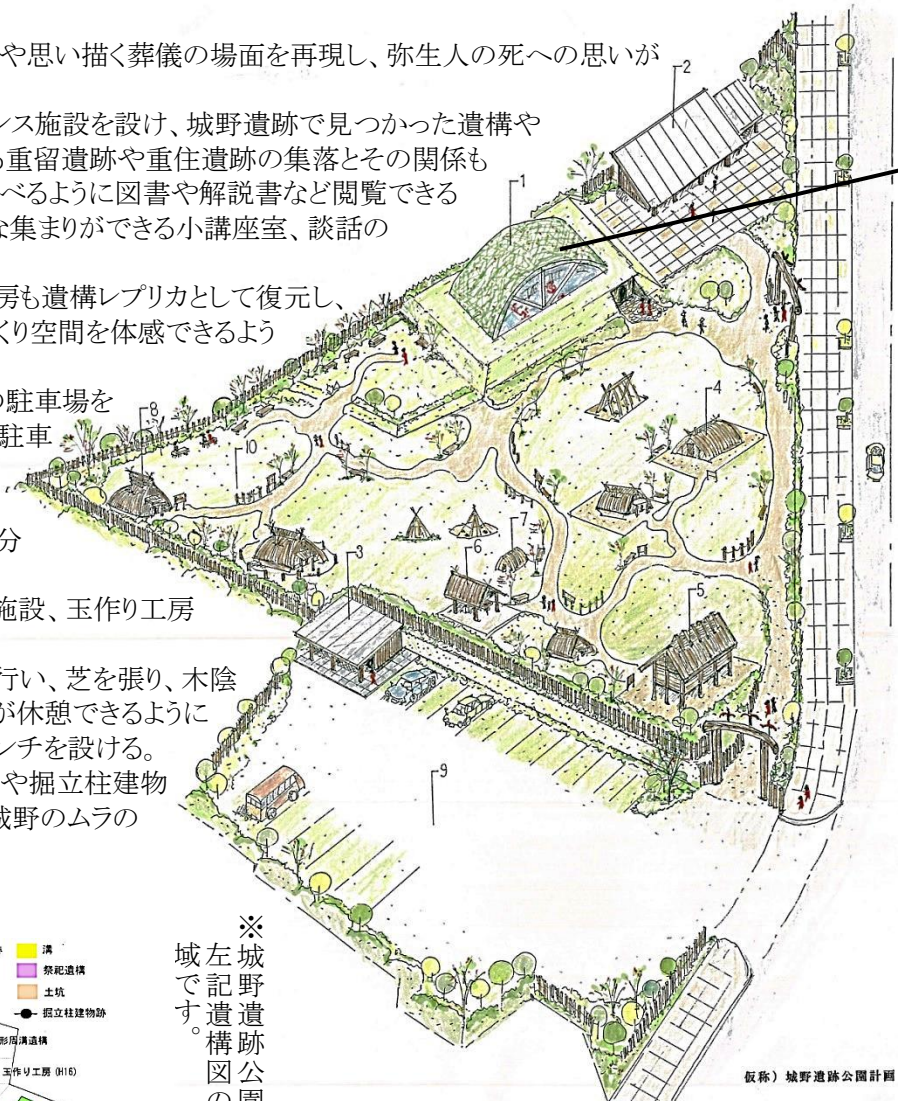
この提案が、城野遺跡を市民が誇れる遺跡公園として整備・活用するためのたたき台となり、遺跡公園として後世に残る後押しになればと切に願っています。

●城野遺跡公園(仮称)のコンセプト

そこに立てば、時空を超えて、1800年前の弥生人が描いた夢や熱い思いが感じられる、足立山から吹き抜ける東風に乗って、弥生人の声が聞こえてくる、そんな弥生ムラの再現をもとに、地域の宝として誰にも親しまれ、守り、育て、伝えていく遺跡公園をめざす。

●城野遺跡公園(案)の主な概要(城野遺跡の道路西側部分)

- ① 方形周溝墓部分は調査時に見つかった実際の状況を再現し、建屋施設を設ける。建屋の高いところから墓全体を見られるようにし、巨大な墳墓を体感できるようにする。足立山方向に大きな窓を設け、遺跡から風景を眺められるようにする。
 - ② 方形周溝墓は、埋葬時の様子や思い描く葬儀の場面を再現し、弥生人の死への思いが伝わる工夫をする。
 - ③ 建屋の北側に隣接してガイダンス施設を設け、城野遺跡で見つかった遺構や遺物を展示する。また、隣接する重留遺跡や重住遺跡の集落とその関係も説明する。弥生時代の歴史を学べるように図書や解説書など閲覧できるスペースを設ける。さらに、小さな集まりができる小講座室、談話のできるスペースやトイレを設ける。
 - ④ 100メートル東にある玉作り工房も遺構レプリカとして復元し、1800年前の城野遺跡のものづくり空間を体感できるようにする。
 - ⑤ 公園施設の南側に見学者用の駐車場を整備し、大型バスや一般車両が駐車できるようにする。駐車場は城野遺跡の景観が損なわれないように南側の現在の段下部分に設ける。
 - ⑥ 方形周溝墓建屋やガイダンス施設、玉作り工房エリアへ導く道路を整備する。
 - ⑦ いこいのエリアを設け、植栽を行い、芝を張り、木陰になる小樹木を植えて、見学者が休憩できるようにする。木陰になる部分に適宜ベンチを設ける。
- ※ 周辺で見つかった竪穴住居跡や掘立柱建物跡、貯蔵穴など順次復元して、城野のムラの再現を図る。



九州最大規模の方形周溝墓 二四m x 一六m

1. 方形周溝墓建屋
2. ガイダンス施設
3. トイレ
4. 玉作り工房
5. 高床倉庫
6. 東屋
7. 貯蔵穴
8. 竪穴住居
9. 駐車場
10. いこいのエリア

(仮称) 城野遺跡公園計画 イメージベース

(JR城野駅まで徒歩3分)



—城野遺跡の主な遺構図—

※城野遺跡公園(仮称)案は左記遺構図の道路西側全です。

- 「城野遺跡の現地保存をすすめる会」のホームページ(アメブロ)をぜひご覧ください。
- オリジナル動画「朱塗り石棺の謎」、「日本考古学協会からのメッセージ」もぜひご覧ください。

城野遺跡の現地保存をすすめる会

代表 万田守 連絡先 090-3079-6503 (永田)